

## 活動テーマ

### 『生命のつながり』

～ひと・地域・自然がつなぐ環境づくりをめざして～

富永小学校では、「しが環境教育リーディング事業」の指定を受け、今年度で3年が経過した。この3年間、本校の教育実践部会の一つである「学び部会」が中心となり環境教育を進めてきた。

研究3年次の今年度は、昨年に引き続き地域の歴史と文化・自然、そして人々の暮らしを関連させて本校独自の環境教育に取り組んできた。第1・2学年では生活科、第3学年以上は総合的な学習の時間を中心に教科の中に環境学習を取り入れるとともに、特別活動や学校行事、PTA活動でも環境保全等を意識した実践を積み重ねてきた。

今年度も、教科学習だけでなく、FBC花壇経営やゴーヤ・エコカーテンの育成などの栽培活動にも力を入れてきた。また、今年度はPTAや学校運営協議会の協力を得て、運動場の芝生の手入れを行った。児童だけでなく保護者や地域住民の環境保全に対するさらなる意識の向上につながればと願っている。

#### 1 授業の中での環境を考える

##### (1) 第1学年

「きれいにさいて たくさんさいてね」

1年生児童は、5月にアサガオの種をまき、毎日灌水等の世話をしてきた。観察を続けている子どもたちは、つるが伸び始めたアサガオの成長の速さに驚くとともに、開花への期待をふくらませている。

灌水についての意識は高いが、除草などについての意識は薄い。今一度、世話の仕方や観察方法などを振り返り、植物の立場に立った関わりができるよう学習を仕組んだ。

この学習で身につけた知識や関心、植物を



大切にしている気持ち等を、ゴーヤやサツマイモなどの植物も栽培にも活かしていこうと考えた。

##### (2) 第2学年 もっとなかよし まちたんけん

地域で生活したり働いたりしている人々とふれあい、様々な場所を訪ねることを通して、地域に親しみや愛着を持ち地域の人々と温かい気持ちで関わろうとする態度を養うことを

学習のめあてにした。

それを具現化する手段として、ALTの先生と1年生児童に「まちのすてき」を伝えることを目的に活動を進めた。

子どもたちは、紙芝居や劇などの手段を使って「まちのすてき」を発表することができ、生き生きとした姿を見ることができた。



##### (2) 第3学年

育てて食べる！伝統野菜をPRしよう

～井口の丸ナス～

伝統野菜の「丸ナス」を受け継ぎ普及させようとしている地域の人々の願いを、子どもたち自身が栽培し、食することによって感じ取る活動を展開した。

授業では、地元で「丸ナス」を栽培されている方を講師に招き、栽培方法のノウハウを教えていただくとともに、丸ナスを栽培する思いを考えることにより、郷土を愛する気持ちの一端に触れることができた。



#### (4)第4学年 高時川たんけん隊

子どもたちが、近くを流れる高時川と、これまでどのように関わってきたかを知るためにアンケート等を実施したが、子どもたちの生活と予想していたほどは強い関係を見出すことはできなかった。

そこで、「やまのこ」で宿泊したキャンプ場の近くを流れる草野川と高時川の比較や、水生生物調査等を通して高時川の特徴を調べた。また、長い歴史の中で人々が高時川にどのように関わってきたかを、地域の方の話から理解を深めた。

これらのことをもとに、将来の高時川との関わり方や、



開発と保全のバランスについて、子どもたち一人一人が自分の考えをもった。

限りある水資源の使い方等について、有意義な学習を展開することができた。

#### (5)第5学年 お米を作ろう

地域で農家を営む方やJAのご協力を得て、米づくりの学習を展開した。米づくりの方法だけでなく、農家が直面する課題や農業に携わる方々の思いについて考えた。

また、収穫した米は学校行事「芳洲祭」で、PTAの協力でおにぎりにして昼食に出したり、自分たちの手で販売したりした。

これらの学習や活動を通して、農業に従事する人々の思いに触れ、同時に物を大切にすることを育むことができた。



#### (6)第6学年

歴史と文化が紡ぐ 地域の人々の暮らし

地域の歴史や文化と人々の生活との関係について調べることを通じて、受け継がれてきた暮らしの中の人々の願いや思いを理解し、これらを守り発展させようとする態度を育てることに主眼を当てて学習を仕組んだ。

本校学区は地域文化への意識や教育に関する関心が高い。この学習の中で、地域の人々とふれあい

思いを感じ取ることで、児童一人一人が持続可能な社会の形成者としてふさわしい資質や価値観を養うことができた。



## 2 花壇経営を通じた環境づくり

本校では、FBC(フラワー・ブラボー・コンクール)に参加し、花作りを通して子どもたちの情操を高めるとともに、人に優しい環境づくりに取り組んでいる。また、一人一鉢栽培や独居老人宅へ届けるサクラソウの栽培も行っている。

花壇のデザインを決めるにあたり、全校から募集したデザインを花・環境委員会で審査して決定する。花の種まき、植え付け、灌水だけでなく、子どもたちは、自主的にプランター洗いや倉庫の掃除等を行い、勤労の大切さを感じ取ることができた。

花壇経営については、PTAも積極的に参加し、各地区の花壇できれいな花を咲かせている。

## 3 ゴーヤ・エコカーテンの育成

一昨年から、校舎南側でゴーヤをプランターで栽培し、エコカーテンを作っている。1人1本の苗を栽培し「マイゴーヤ」として大切に育てることができた。

南側にゴーヤカーテンを作ることによって、校舎の中は過ごしやすくなった。また、実ったゴーヤの実を乾燥させてゴーヤ茶を作り、栽培したサクラソウと一緒に、独居老人宅へ届けている。



## 4 落ち葉で腐葉土を！地域美化活動に貢献

12月5日(金)に近くの神社の落ち葉拾いを実施した。拾ってきた落ち葉を2年間ねかせて花壇や畑等に使う腐葉土を作っている。また、落ち葉拾いを通して地域美化の意識を高め、環境保全等を意識した活動を展開することができた。



学校名	長浜市立富永小学校
住所	長浜市高月町井口160番地
電話番号	0749-85-2080
E-mail	tominaga-sho-k@city.nagahama.lg.jp